

紀州犬の昔・今・これから

紀州犬班



★発表のながれ

- ① 紀州犬とは
～紀州犬の伝説～
- ② 私たちが注目した点
～猟犬なのに、なぜ？～
- ③ 紀州犬のこれから
～「伝統」とは何か～

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～



① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～



御浜町

阪本の集落

穴重にも穏やかに佇む棚田、
丁寧に積み上げられた石垣が
自然とともに暮らしてきた
阪本の風土を物語っています









① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

阪本地区

昔ながらの

風景が残る

パワースポット

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～



峯
弥
九
郎

マ
ン

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～



① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

遺跡名 室牟弥九郎ノ墓
所在地 尾呂志阪本岩洞院

峯弥九郎は寛永の頃の人で鉄砲の名人であり、秀吉の朝鮮出兵に尾呂志城主に従い参加し、その時の記念サハリのハシ等現在に伝わっている弥九郎の飼っていた獺犬「マン」は狼を飼いならしたとも云われ佐野の巻狩に殿様の危難を救う 大手柄をたてたと伝ゆつてゐる、今の紀州犬はみな「マン」の血をひくという。

弥九郎が関ヶ原の戦いに出陣し敗れ、御姫様を同伴し帰る途中、クラガリ山においてきて、再び迎えにきてみると、姫は自害していたという悲しい物語もある、岩洞院の過去帳には、次のようにある

弥九郎 智嶽丸勇奄主 慶安三年寅二月二十一日
娘 観察智慧大姉 慶長五年庚子十月二十一日

(二六〇〇)

御浜町教育委員会
御浜町文化協会

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

弥九郎は山道で傷ついていた狼を助けた

後日、狼の子どもが弥九郎の家の前に狼の子どもが現れた

「マン」と名付けられ、弥九郎が育てた

マンが大人になると、猟犬として活躍した

ある日、猪が城主に襲い掛かったが、マンはその猪に勇敢に立ち向かった

そして、弥九郎はほうびを沢山もらった

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

ある日の夜、おばが弥九郎を訪ねる

おばは、「狼は人間にどれほどかわいがられても、生き物を千匹食うと、次は飼い主を襲う」と弥九郎に伝える

その話を外で聞いていたマンは、話が終わると悲しそうに三回、夜空に向って遠ぼえをし、姿を消した

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

朝になってマンがいなのに気づいた弥九郎は、必死になって探したが、マンは二度と現れなかった

しかし、夜になると山の方から悲しそうな狼の遠ぼえが毎晩聞こえてきたという

今の紀州犬はみな、弥九郎が育てたマンの血を引いていると言われている

① 紀州犬とは～紀州犬の伝説～

紀州犬の伝説

紀州犬は狼の血を引いている

② 注目した点

紀州犬の伝説の地・阪本に行くと
まずは雑種の犬がお出迎え



非常に人懐っこい！

② 注目した点

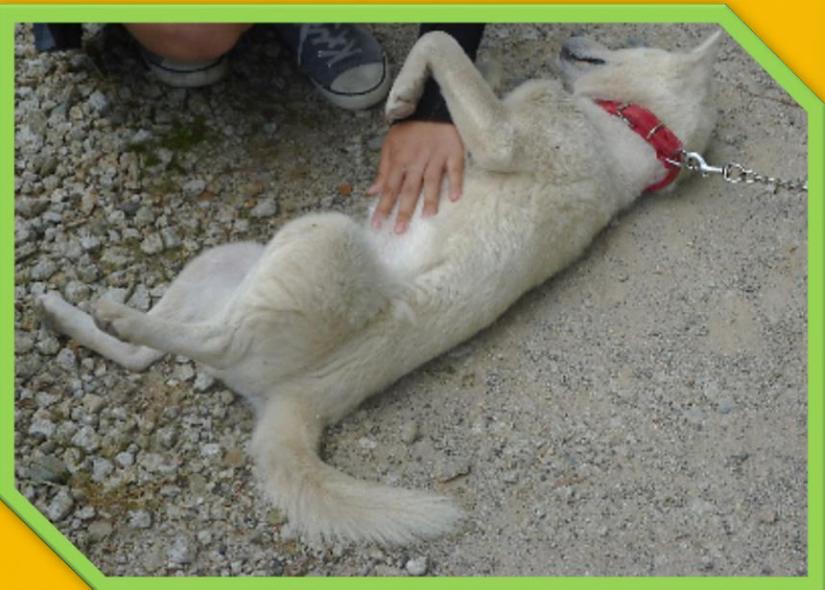
いざ、「猟犬」で「狼の血を引く」
紀州犬を見に行くと…



確かに凛々しくて
力強い骨格だが…

② 注目した点

いざ、「猟犬」で「狼の血を引く」
紀州犬を見に行くと…



② 注目した点

いざ、「猟犬」で「狼の血を引く」
紀州犬を見に行くと…



② 注目した点

いざ、「猟犬」で「狼の血を引く」
紀州犬を見に行くと…



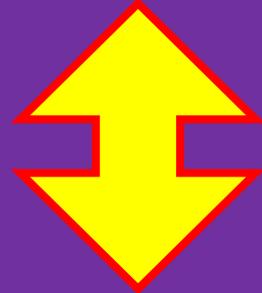
② 注目した点

いざ、「猟犬」で「狼の血を引く」
紀州犬を見に行くと…



② 注目した点～獵犬なのに、なぜ？～

「獵犬」「狼の血を引いている」



「人懐っこい」

「人間に対する警戒心が無い」

「初対面なのにすぐお腹を見せる」

「噛みつく様子が一切ない」

② 注目した点～獵犬なのに、なぜ？～

亀田さんにインタビュー



② 注目した点～猟犬なのに、なぜ？～

1) 紀州犬は本当に猟犬？

☞ 本当。猪から畑を守ってくれている

昔は、狩りの訓練をするために、
亀田さんが猪を飼っていた

紀州犬を山に離したらすぐ獲物
のニオイを嗅ぎつける

② 注目した点～猟犬なのに、なぜ？～

2) 猟犬として育てるには？

☞元々本能がある

非常に鼻が良い

動物が近づくと血が騒ぎだす

他の犬を見ても吠え出す

猟に行ってから一時間後に飼い主の元へ戻ってくる

② 注目した点～猟犬なのに、なぜ？～

3) なぜ人懐っこいの？

☞ 亀田さんのお子さんや熊野古道を通る人に子犬の頃から触ってもらったから

⇒ 「ペット」の可能性を感じた

② 注目した点～獵犬なのに、なぜ？～

**待て・お手・
おすわりもできる！
散歩好き
シャンプーも好き**



**飼い主に忠実なので
育てやすい！**

② 注目した点～獵犬なのに、なぜ？～



毎年、晩秋になると子どもが生まれる
⇒全国各地から、引き取りたい人が阪本を訪れる
⇒紀州犬を全国に広めたいという思いが叶う

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



市木木綿との
共通点

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



伝統的な布団や座布団だけでなく

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



シュシュ・ブックカバー
御朱印帳・御祝儀袋

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



木綿×アロマの香り袋

木綿の香り袋といえは向井ふとん店

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



古きよきものを現代流に
⇒今も「伝統」として残る

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



古きよきものを現代流に
⇒今も「伝統」として残る

③ 紀州犬のこれから～「伝統」とは何か～



変わっていくことで
変わらずにいられる



お

わ

い